

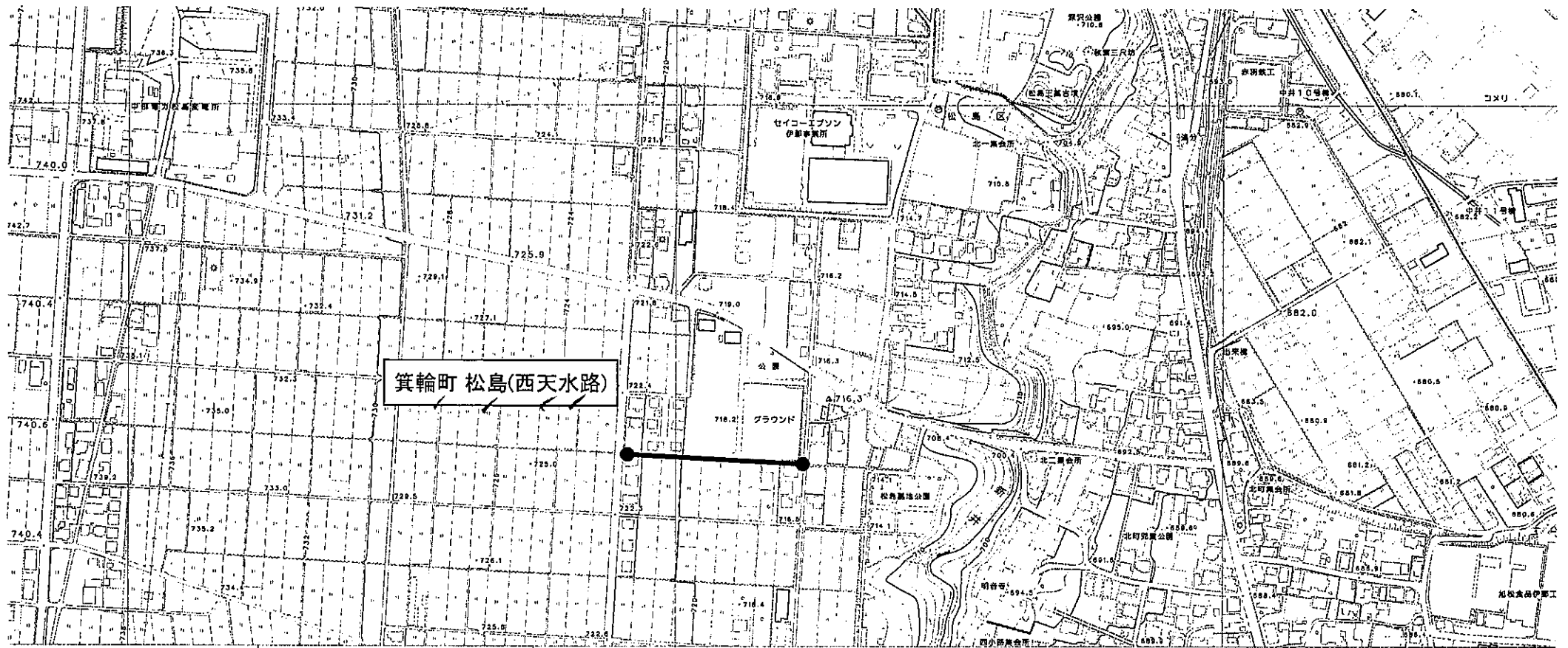
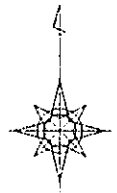
平成29年度

町単独土地改良工事
箕輪町 松島(西天水路)地区 金抜設計書

事業主体名

箕輪町

位置図



町単独土地改良工事 箕輪町 松島(西天水路)地区 特別仕様書

第1章 総 則

平成29年度町単独土地改良工事箕輪町 松島(西天水路)地区の施工に当たっては、長野県農政部制定の「土木工事共通仕様書(平成28年11月1日適用)」(以下「共通仕様書」という)に基づいて実施する。

また、施工管理は「土木工事施工管理基準(平成29年10月1日適用) 長野県農政部」(以下「管理基準」という)を使用して施工管理を行い、検査は管理基準の規格値を用いて「長野県建設工事等検査要綱」により検査を行うものとする。

なお、下記資料は長野県公式ホームページを参照。

共通仕様書(<http://www.pref.nagano.lg.jp/nochi/kensei/nyusatsu/sekisankijun/kensetsu.html>)

施工管理基準他(<http://www.pref.nagano.lg.jp/nochi/kensei/nyusatsu/sekisankijun/nogyonosonseibi.html>)

土木工事現場必携(<http://www.pref.nagano.lg.jp/gijukan/infra/kensetsu/gijutsu/renewal.html>)

第2章 工事内容

1. 目 的

この工事は、町単独土地改良工事の一環として水路を改修するために行うものである。

2. 工事場所

長野県上伊那郡箕輪町松島地内 ✓

3. 工事概要

この工事の概要は次のとおりである。

1) 水路延長

L= 167.8 m ✓

2) 水路方式

BF-300(ジョイント形) ✓

4. 工事数量

別冊金抜設計書による。

第3章 施工条件

1. 工程制限

該当なし。

2. 部分引渡し

該当なし。

3. 工事期間

着手日から平成 年 月 日までとする。

第4章 現場条件

1. 土 質

土質は共通仕様書第3章第3節3-3-1条に示す砂質土を想定している。 ✓✓

また、想定と異なる土質が出現した場合は、監督員と協議を行うこととする。

2. 第三者に対する処置

施工に際しては、振動、騒音、安全対策に十分留意しなければならない。

3. 公道に隣接する工事

公道の利用または公道に隣接する場合にあたっては、標識・安全施設の設置、工事全般の安全管理上の監視等を十分実施して、安全対策に万全を期すなど、工事の施工にあたっては、これを遵守しなければならない。

4. 建設副産物の処理

別添1のとおり。✓

5. 関連工事

該当なし。

6. 関係機関との調整

受注者が工事着手前に行う地権者及び関係官公署等との協議、調整は監督員の指示を事前に受けるものとする。

第5章 指定仮設

該当なし。

第6章 工事用地等

該当なし。

第7章 工事用電力

この工事に使用する電力設備及び、電力料金は受注者の負担とする。

第8章 工事用材料

1. 規格及び品質

この工事で使用する主要材料の規格及び品質は図示のとおりであり、各製品とも規格、寸法、製作会社名等、製品の品質、特質等が判るよう使用承認願を監督員に提出し、承認を得るものとし監督員からの指示があった場合は各種品質試験結果を提出すること。

(1) コンクリート二次製品

BF-300 (ジョイント形) ✓ VS300*300 (横断用) ✓
FK-300 (ジョイント形) ✓ 導水口150*150 (L=600) ✓

(2) コンクリート

コンクリートはJIS A 5308 レディミクストコンクリートによる標準品とし、配合は次の通りとする。

種 類	呼び強度 (圧縮)	スランプ	最大骨材寸法	w/c (水セメント比)	セメント種類
無筋コンクリート	$\sigma 28=18\text{N/mm}^2$	8cm	25mm	60%以下	高炉セメント (BB)

やむを得ず、他のセメントを使用する場合は施工協議を行うこと。

(3) 碎石及び骨材

再生クラッシャーランRC-40 ✓
粒度調整碎石M-25 ✓
再生密粒度アスコン20F ✓

(碎石は再生材料を使用することを原則とするが、プラント等に在庫がなかった場合等工事に支障をきたす場合はこの限りでない。)

(4) その他資材

縞鋼板蓋 $t=4.5$ ✓
Vu $\phi 100$ ✓
VS用グレーチング 蓋300 ✓

第9章 施 工

1. 一般事項

(1) 水 準 点

この工事の水準点は、図面に示すBMを使用しなければならない。

(2) 施工段階における監督員の確認

監督員による段階確認は、共通仕様書第1編第1章第1節1-1-2.6監督員等による検査及び立会等 to 示す時期とし、立会願を提出するものとする。共通仕様書以外の段階確認は、以下に掲げる工種及び施工段階において実施するものとする。

工 種	確認内容	確認時期・頻度	備 考
準備工	水路計画高	丁張設置後	
土 工	取壊し構造物	既設構造物撤去後	

2. 土 工

共通仕様書第1編第3章第3節による。

3. 水路工

共通仕様書第2編第5章による。

4. 付帯工

既製品の使用に当たっては、施工協議後速やかに使用承認を得てから設置すること。

第10章 排出ガス対策型建設機械の使用

別添3のとおり。✓

第11章 工程管理

工事の施工にあたっては、特に天候等の自然状態により工程に影響を及ぼすので、監督員と密接な連絡をとり適切な工程管理を行わなければならない。

第12章 工事の出来形及び検査

- (1) この工事を完成するための施工計画書の提出
- (2) 工事出来形図書の提出
- (3) その他監督員の必要とする資料の提出
- (4) 検査については①既製品の検査②工事中の検査③工事出来形の検査を行うものとする。

第13章 施工管理

共通仕様書第1章第1節1-1-33条による。

第14章 契約書第18条（条件変更等）の補足説明

この工事の施工にあたり、自然的又は人為的な施工条件が設計図書等と異なる場合、あるいは設計図書等に明示されていない場合の施工条件の変更に該当する主な事項は次のとおりである。

1. 掘削土の土質
2. 地下埋設物（埋蔵文化財を含む）の出現
3. 排出ガス対策型建設機械を使用しない場合
4. 再生骨材の使用
5. その他監督員に認められたもの

第15章 定めなき事項

この仕様書に定めない事項又は、この工事の施工にあたり疑義が生じた場合には、必要に応じて監督員と協議するものとする。

第16章 その他

- (1) 工事区域内外の安全については、労働基準法、その他関係法規を厳守し、安全対策に万全を期すこと。また、資材の仮置場での事故の発生のないように、十分な配慮を行うものとする。
- (2) 施工計画書の作成にあたっては、契約後速やかに起工測量を行い、現場を確認し早期に提出、協議を行うものとする。

別添1 建設副産物に関する取り扱い

1. 共通事項

- (1) 「再生資源の利用促進に関する法律」等に基づき、本工事に係る再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含めて提出すること。また、工事完成後速やかに上記計画の実施状況（実績）について、再生資源利用実施書、再生資源利用促進実施書を作成し、竣工書類とともに提出すること。

なお、これらの記録は工事完成後1年間保存しておくこと。また、各様式については、監督員の指示に従うこと。

- (2) 建設産業廃棄物の収集運搬及び処分について

ア 建設産業廃棄物の収集運搬及び処分を委託する場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と必ず書面による委託契約を締結すること。

イ 処理委託は、収集運搬業者と処分業者のそれぞれとの委託契約書を締結すること。

ウ 産業廃棄物処理業の許可証を確認し、委託契約書に許可証の写しを添付すること。

（扱える産業廃棄物の種類、処理方法及び許可の有効期限を確認していること。）

エ 発注者から直接工事を受注した元請業者が排出事業者となり、元請業者が建設産業廃棄物の処理責任を負う。

オ 建設産業廃棄物の収集運搬及び処分を委託する場合は、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を交付すること。

カ 上記アからオについては、竣工検査までに監督員の確認を受け、竣工書類に以下の書類の写しを添付すること。

①収集運搬と処分それぞれの委託契約書の写し（請負業者が両方の許可を持つ場合はひとつ）

②委託契約書に添付された許可証の写し

③マニフェストのA票、B2票、D票、E票の写し（D票、E票については、後日であっても差し支えないが、受領後即やかに提出のこと。）

キ D票がマニフェストを交付した日から90日以内、E票がマニフェストを交付した日から180日以内に送付されていない場合は、地方事務所生活環境課又は県産業廃棄物監視指導室に報告すること。

ク 受注者が施工計画書の記載又は整備すべき事項

処理方法	1 再資源化	2 破碎処理	3 焼却処理	4 埋立処分場	5 その他
処理先 (業者)	業者名		許可番号		
	住所				
運搬委託先 (委託の場合)	業者名		許可番号		
	住所				
その他	資源化の方法など				

・添付書類

- 1) 処理先の許可証の写し及び（収集運搬を委託する場合）収集運搬業者の許可証の写し
- 2) 受注者の処理又は運搬業者との契約書の写し
- 3) 処理業者の所在地及び計画ルート

2. 分別解体等及び再資源化等の条件

本工事の施工において生じる発生土・特定建設資材及び産業廃棄物の処分については、下記の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

(1) 建設発生土

残土処理	<input type="checkbox"/> 指定	地区名		運搬距離	km
------	-----------------------------	-----	--	------	----

※本地区発生残土は、少量であるため現場内処理（付近まき出し処理）とする。

(2) 特定建設資材（建設リサイクル法）

種 別	処分条件	処理場名（運搬距離は金抜設計書参考明示）
アスファルト塊 ✓	再利用✓	南重建設(株)南重産廃処理リサイクルプラント ✓
セメント・コンクリート塊 ✓	再利用✓	(株)ティーフラット ✓
建設資材木材	再利用	なし ✓

(3) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針）

種 別	処分条件	処理場名（運搬距離は金抜設計書参考明示）
木くず（伐根・伐採材）	再利用	なし✓
汚泥	再利用	なし✓
その他（金属くず他）	再利用	なし✓

別添 3 排出ガス対策型建設機械の使用

本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「土地改良事業等請負工事標準機械経費算定基準」（昭和58年2月28日付58構改D第147号）で示す排出ガス対策型建設機械の使用するものとする。

排出ガス対策型建設機械を使用できない場合でも、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の装着黒煙浄化装置の開発」または、これと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することで、排出ガス対策型と同等とみなす。ただし、これにより難しい場合は監督員と協議すること。

排出ガス対策型建設機械あるいは装着黒煙浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

対象機種一覧

一般工事用建設機械	備 考
バックホウ	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw～260kw）を搭載した建設機械に限る。

備 考

道路運送車両の保安基準に排出ガス基準を定められている自動車の種別で、有効な自動車検査証の交付を受けているものを除く。

（注）協議の対象となる場合とは、

- ①工事地域周辺の市町村にあるリース会社に排出ガス対策型建設機械、あるいは同等な建設機械の在庫がない。
- ②工事地域周辺の市町村にあるメーカーの販売店から排出ガス対策型建設機械、あるいは同等な建設機械を調達するのに大幅な時間がかかる。

等を証明する書類を提出した場合に限る。

* * 本工事費 * *

費目・工種・種別・細別・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							
水路工							
土工							
	床掘り 土砂 小規模						0
		38	m 3				
	埋戻						
		34	m 3				科目 第0001号表
	残土処理						
		1	m 3				科目 第0002号表
	法面整形 盛土部 法面締固めなし						0
		73	m 2				
	法面整形 切土部 現場制約なし						0
		23	m 2				
水路工							

＊＊本工事費＊＊

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
[ベンチフリューム据付工 L=2000] ジョイント形 300 基礎碎石有 敷材有 50m以上	159.3	m				0
掛口工布設 普通掛口300型 50m以上 基礎碎石有り RC-40	6	箇所				0
[道路用自由勾配側溝据付工] 横断用300×300×2000 50m以上 基礎碎石有り 基礎コン有り 底部コン有り	4.0	m				0
[蓋板設置工] グレーチング蓋 自由勾配側溝用L=1.0 横断用(T-20) 300用	2	枚				0
[U形溝据付工(L=600)] 規格150 150×150×600 基礎碎石無 敷材無 50m以上 右①～右⑥	3.6	m				0
硬質ポリ塩化ビニル管(VU) 布設 薄肉管VU 直管(両差し口) 4.0m 100mm管 右①～右⑥	6.0	m				0
BF-200布設替え No.10下流水路分	2.0	m				科目 第0003号表
現場打水槽工 M-5*5*5 n=1(No.0) M-5*5*4 n=2(No.9, No.10)						
基礎碎石 12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシュラン RC-40	3.0	m ²				0

(工事費内訳書)

本工事費

頁0-0003

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
型枠 一般型枠 小型構造物						0
	7.8	m 2				
コンクリート 小型構造物 特殊養生(練炭)						0
打設地上高さ2m以下	0.7	m 3				
[蓋板設置工] 縞鋼板蓋 15.65kg/枚 570*570 t=4.5						0
	3	枚				
舗装復旧工						
表層(車道・路肩部) 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 平均仕上り厚40mm						0
	2.5	m 2				
上層路盤(歩道部) 75mm以上125mm以下 粒度調整砕石 M-25						0
	2.5	m 2				
下層路盤(歩道部) 75mmを超え125mm以下 再生クラッシャラン RC-40						0
	2.5	m 2				
下層路盤(歩道部) 125mmを超え175mm以下 再生クラッシャラン RC-40						0
	2.5	m 2				
小運搬工						

(工事費内訳書)

** 本工事費 **

頁0-0004

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
積込 (ルーズ) 土砂 小規模 (標準)					0
	7.8	m ³			
小運搬 不整地運搬車 砂・砂利・栗石 (積込経費別途) 150m未満					0
	7.8	m ³			
小運搬 不整地運搬車 コンクリート二次製品 150m未満					0
	12	t			
構造物撤去工					
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下					0
	5.0	m			
舗装版破碎積込 (小規模土工)					0
	2.5	m ²			
床掘り 既設水路 小規模 No.0～No.9					0
	3.4	m ³			
とりこわしコンクリート殻処理工					0
	3.4	m ³			
小運搬 不整地運搬車 砂・砂利・栗石 (積込経費別途) 150m未満					0
	3.4	m ³			

(工事費内訳書)

** 本工事費 **

頁0-0005

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
積込 (ルーズ) コンクリート殻 小規模(標準)						0
	3.4	m 3				
[構造物とりこわし] 機械施工 施工規模が10m3未満 鉄筋構造物 低騒音・低振動対策無						0
	1.0	m 3				
産業廃棄物処理工						
産業廃棄物運搬工						
			式			
産業廃棄物処分費						
アスファルト殻運搬 小規模 DID区間なし 7.5km以下 バックホ 山積0.28m3(平積0.2m3)						0
	0.1	m 3				
コンクリート殻運搬 小規模 DID区間なし 13.0km以下 バックホ 山積0.28m3(平積0.2m3)						0
	4.4	m 3				
産業廃棄物処理工						
			式			
産業廃棄物処分費						

(工事費内訳書)

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト掘削塊処理費 中間処理場						0
	0.2	t				
二次製品コンクリート塊処理費 中間処理場						0
	8.1	t				
有筋コンクリート塊処理費 中間処理場						0
	2.5	t				
任意仮設工						
			式			
仮設道路工 表土剥ぎ戻し W=3.0m						
	159	m				科目 第0004号表
畦畔復旧（畦畔） 天端幅 0.2～0.5m程度						0
	18	m				
＊ ＊ 直接工事費 ＊ ＊						
＊ ＊ 共通仮設 費率分 ＊ ＊						
＊ ＊ 共通仮設費計 ＊ ＊						

(工事費内訳書)

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊

頁0-0007

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊ ＊ 純工事費 ＊ ＊						
＊ 現場管理費 ＊						
＊ ＊ 工事原価 ＊ ＊						
＊ 一般管理費等 ＊						
＊ ＊ 工事価格計 ＊ ＊						
＊ ＊ 消費税等相当額計 ＊ ＊						
＊ ＊ 工事費計 ＊ ＊						

埋戾

科目内訳表

科目 第0001号表

頁0-0008

100m 3[illegible]

残土处理

科目内訳表

科目 第0002号表

頁0-0009

100

m 3

[illegible]

No.10下流水路分

科目 第0003号表

頁0-0010

100

m

[illegible]

仮設道路工

科目内訳表

科目 第0004号表

頁0-0011

表土剥ぎ戻し W=3.0m

施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削 土砂 障害なし オープンカット						0
		60.00	m 3			
積込 (ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満						0
		60.00	m 3			
耕地復旧 (耕起) 石礫雑物除去必要無し						0
		0.05	h a			
*** 合 計 ***						
		100	m			
*** 単位当り ***						
		1	m			

松島(西天水路)地区 ✓

計 算 調 書

当初 変更

レベル3(工種)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	総量	単位	備考
土工						
床堀			別紙、土積計算書より	38.200	38 m3	SZA161
埋戻			"	33,700	34 m3	G1001
残土処理	L=2km		$3.80^{[m3]} - 3.00^{[m3]} =$	0.800	1 m3	G1002
盛土法面仕上げ			別紙、土積計算書より	72.700	73 m2	SZA301
切土法面仕上げ			"	23.400	23 m2	SZA301

松島(西天水路)地区

土積計算書

[illegible]

松島(西天水路)地区

計 算 調 書

当初 変更

レベル3(工種)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	総量	単位	備考
水路工						
BF-300布設	ジョイント形		$167.80_{\text{[測点間]}} - 0.50 \times 3_{\text{[RC水槽3基]}} - 0.50 \times 6_{\text{[FK-300]}} - 4.00_{\text{[VS300+300]}} =$	159.300	159.3 m	SS084
FK-300布設	ジョイント形		$6.00_{\text{[箇所]}} =$	6.000	6 箇所	S3011
自由勾配側溝布設	300*300(横断用)	勾配Con A=0.027 基礎Con A=0.025 基礎碎石 A=0.059	$4.00_{\text{[m]}} =$	4.000	4.0 m	SS048
			平均勾配Con厚 $t = (0.11 + 0.07) / 2 = 0.09m$			
VSクレーチング蓋設置	300*300(横断用)		$2.00_{\text{[枚]}} =$	2.000	2 枚	SS085
導水口布設	導水口150*150	右①～右⑥	$0.60_{\text{[m]}} \times 6_{\text{[箇所]}} =$	3.600	3.6 m	SS080
排水管布設	Vuφ100	右①～右⑥	$1.00_{\text{[m]}} \times 6_{\text{[箇所]}} =$	6.000	6.0 m	S0173
BF-200布設替え		No.10下流水路分	$2.00_{\text{[m]}} =$	2.000	2.0 m	G1003

レベル3(工種)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	総量	単位	備考
現場打水槽工	M-5*5*5(No.0) n=1 M-5*5*4(No.9, No.10) n=2					
基礎工	RC40-0 t=15cm		別紙、現場打水槽工計算書より	3.000	3.0 m2	SZA391
型枠			"	7.764	7.8 m2	SZB431
生コンクリート	18-8-25BB W/C≤60%		"	0.695	0.7 m3	SZB401
縞鋼板蓋設置		570*570 t=4.5	3.00 ^[枚] =	3.000	3 枚	SS085
		重量算定	$((0.57 \times 0.57 \times 36.99) + (0.49 \times 2 \times 3.06) + (0.302 \times 2 \times 1.04)) \times 1 =$	15.645	15.65 kg/枚	
舗装復旧工						
表層工		再生密粒度As20F t=4cm	$2.50^{[L \cdot m]} \times 0.5^{[B \cdot m]} \times 2^{[左右]} =$	2.500	2.5 m2	SZD023
上層路盤工		粒度調整碎石M-25 t=10cm	$2.50^{[L \cdot m]} \times 0.5^{[B \cdot m]} \times 2^{[左右]} =$	2.500	2.5 m2	SZD010
下層路盤工		再生碎石RC40-0 t=25cm(2層仕上げ)	$2.50^{[L \cdot m]} \times 0.5^{[B \cdot m]} \times 2^{[左右]} =$	2.500	2.5 m2	SZD006

松島(西天水路)地区

計 算 調 書

当初 変更

レベル3(工種)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	総量	単位	備考
小運搬工						
砕石積込			別紙、小運搬集計表より	7.790	7.8 m3	SZA125
機械小運搬	砕石	L=150m未満	"	7.790	7.8 m3	S0106
機械小運搬	二次製品	L=150m未満	"	12.130	12 t	S0106

松島(西天水路)地区

計 算 調 書

当初 変更

レベル3(工種)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	総量	単位	備考
構造物撤去工 ✓						
アスファルト舗装切断 ✓		t=4cm ✓	$2.5^{[L \cdot m]} \times 2^{[左右]} =$ ✓	5.000 ✓	5.0 ✓	m SZD321 ✓
アスファルト舗装剥取り ✓		t=4cm ✓	$2.50^{[L \cdot m]} \times 0.5^{[B \cdot m]} \times 2^{[左右]} =$ ✓	2.500 ✓	2.5 ✓	m2 ✓ SZA173 ✓
既設水路床掘 ✓	No.0~No.9 ✓	BF-200 ✓ W=99kg/2m/本 ✓	$163.10^{[m]} / 2^{[m/本]} \times 99^{[kg/本]} / 1000^{[kg]} / 2.35^{[t/m^3]} =$ ✓	3.436 ✓	3.4 ✓	m3 ✓ SZA161 ✓
取壊し コンクリート殻処理工 ✓			水路床掘量より ✓	3.436 ✓	3.4 ✓	m3 ✓ S3976 ✓
コンクリート殻小運搬 ✓	L=150m未満 ✓		" ✓	3.436 ✓	3.4 ✓	m3 ✓ S0106 ✓
コンクリート殻二次積込 ✓			" ✓	3.436 ✓	3.4 ✓	m3 ✓ SZA125 ✓
現場打水路取壊し ✓	No.9~No.10 ✓ 鉄筋構造物 ✓	道路横断溝 ✓ 図面数量より ✓	$0.84^{[V1 \cdot m^3]} + 0.14^{[V2 \cdot m^3]} =$ ✓	0.980 ✓	1.0 ✓	m3 ✓ SS010 ✓

松島(西天水路)地区

計 算 調 書

当初 変更

レベル3(工種)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	総量	単位	備考
産業廃棄物処理工						
アスファルト殻運搬	L=6.4km	掘削As	$2.50^{[m]} \times 0.04^{[m]} =$	0.100	0.1 m3	SZA105
コンクリート殻運搬	L=11.5km	二次製品+有筋	$3.436^{[m3]} + 0.980^{[m3]} =$	4.416	4.4 m3	SZA105
アスファルト廃材処理費	南重建設(株)	掘削As	$0.100^{[m3]} \times 2.35^{[t/m3]} =$	0.235	0.2 t	S3902 単1110
コンクリート廃材処理費	(株)ティーフラット	二次製品Con	$3.436^{[m3]} \times 2.35^{[t/m3]} =$	8.075	8.1 t	S3902 単5000
コンクリート廃材処理費	(株)ティーフラット	有筋Con	$0.980^{[m3]} \times 2.50^{[t/m3]} =$	2.450	2.5 t	S3902 単4440
任意仮設工						
仮設道路工	表土剥取り戻し W=3.0m t=20cm		$159.00^{[m]} =$	159.000	159 m	G1004
畦畔復旧			$3.00^{[m]} \times 6^{[箇所]} =$	18.000	18 m	S0507

松島(西天水路)地区

現場打接続工材料集計表

- ・『土地改良工事標準設計』（長野県農政部）P. 3-19～3-20を参考とする。
- ・水槽深さが1mを越える場合には必要に応じて足掛金具を設置する。
- ・蓋については蓋板工（SS085）により別途計上する。
- ・土工（床掘・埋戻）については別途計上する。
- ・床掘工を小規模土工にて積算する場合は、基面整正作業が含まれている。
- ・コンクリート打設時期が冬期（12月～3月）に及ぶ場合は「練炭養生」を標準とする。

現場打接続工数量計算書

松島(西天水路)地区

[illegible]

現場打接続工材料集計表

工種	種別・規格	単位	数量
床均し		m ²	3.000
基礎砕石工	RC-40 t=0.15m	m ²	3.000
生コンクリート打設	18-8-25 (w/c=60%以下)	m ³	0.695
コンクリート養生	小構造物	m ³	0.695
型枠工	小構造物	m ²	7.764

小 運 搬 集 計 表

松島(西天水路)地区

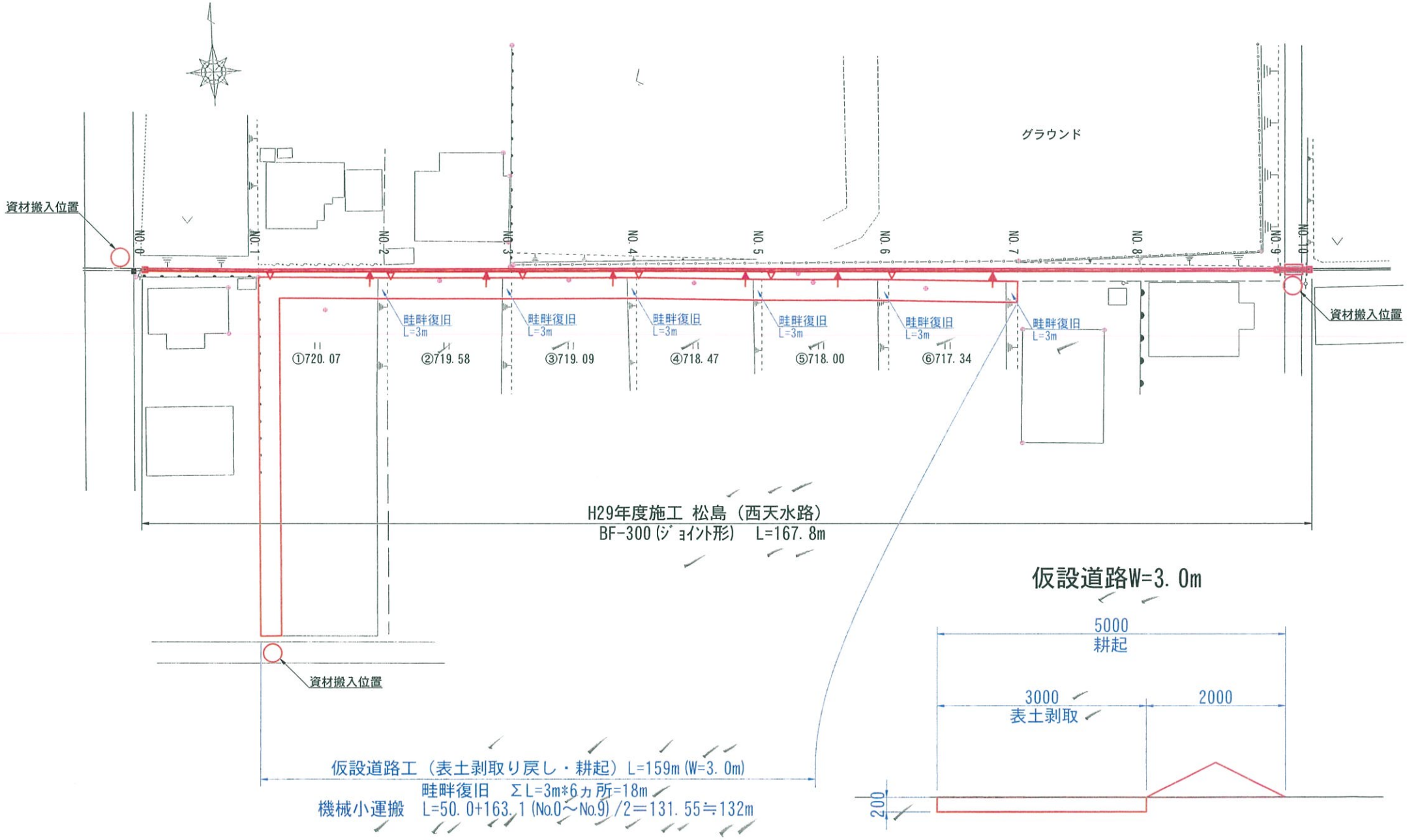
名 称		個数 数量	生コンクリート等 (m3)				砕 石 等 (m3)				二 次 製 品 等 (t)								
			単量	計	距離	加重値	単量	計	距離	加重値	単量	単位当り	計	距離	加重値	単量	計	距離	加重値
1																			
2	BF-300	159.30								0.146	2.000	11.629	132	1535.0					
3	FK-300	6.00								0.053	1.000	0.318	132	42.0					
4	水路基礎碎石	6.49					1.200	7.790	132	1028.3									
5	導水口150*150	6.00								0.031	1.000	0.186	132	24.6					
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
18																			
19																			
20																			
21																			
22																			
計								7.790		1028.3			12.133		1601.6				
								7.79	平均距離	m			12.13	平均距離	m				
									132					132					

松島(西天水路)地区 単価表

当初・変更

レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
BF-200布設替え ✓			100.000 ✓	≡ 100 ✓	m	G1003
撤去 ✓		100.00 ^[m] =	100.000 ✓	≡ 100.00 ✓	m	SS084
			✓			
布設 ✓		100.00 ^[m] =	100.000 ✓	≡ 100.00 ✓	m	SS084 ✓
		✓	✓			

仮設計画図

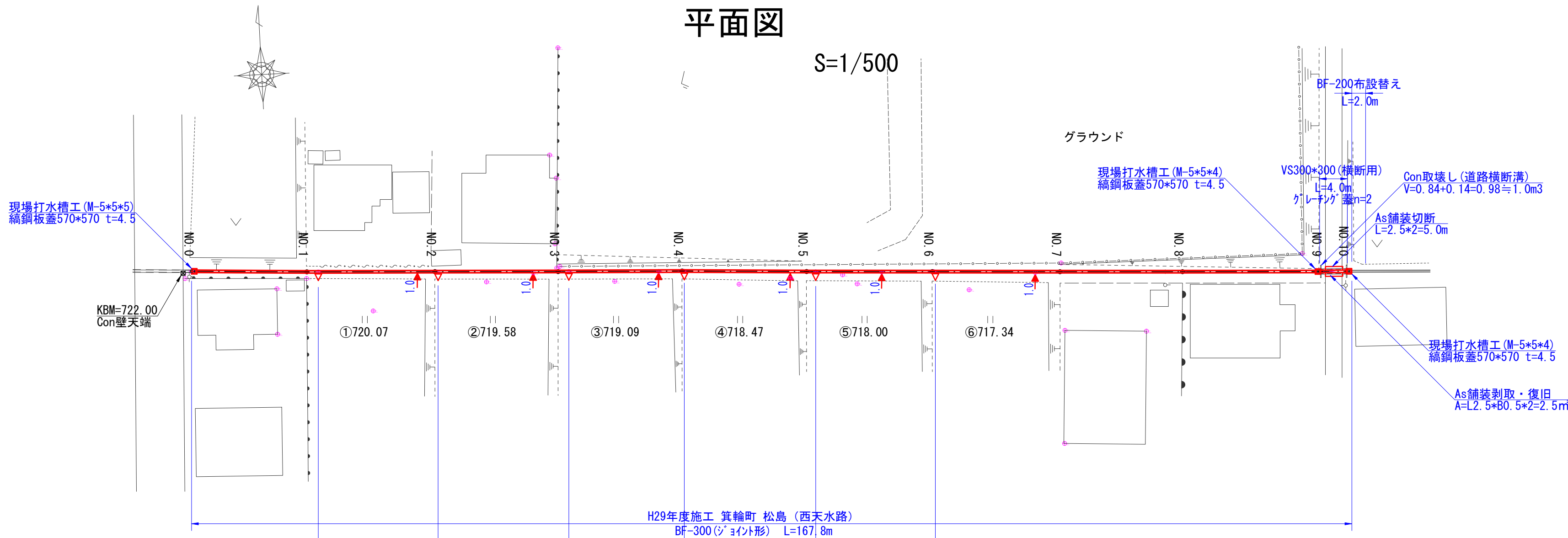


平成29年度 町単独土地改良工事
 箕輪町 松島(西天水路)地区 図面目録
 【当 初】

図 面 目 録		
図面番号	図 面 名 称	枚 数
1/2	水 路 改 修 計 画 図 1 ✓	1 ✓
2/2	水 路 改 修 計 画 図 2 ✓	1 ✓
	計	2 ✓

平面図

S=1/500

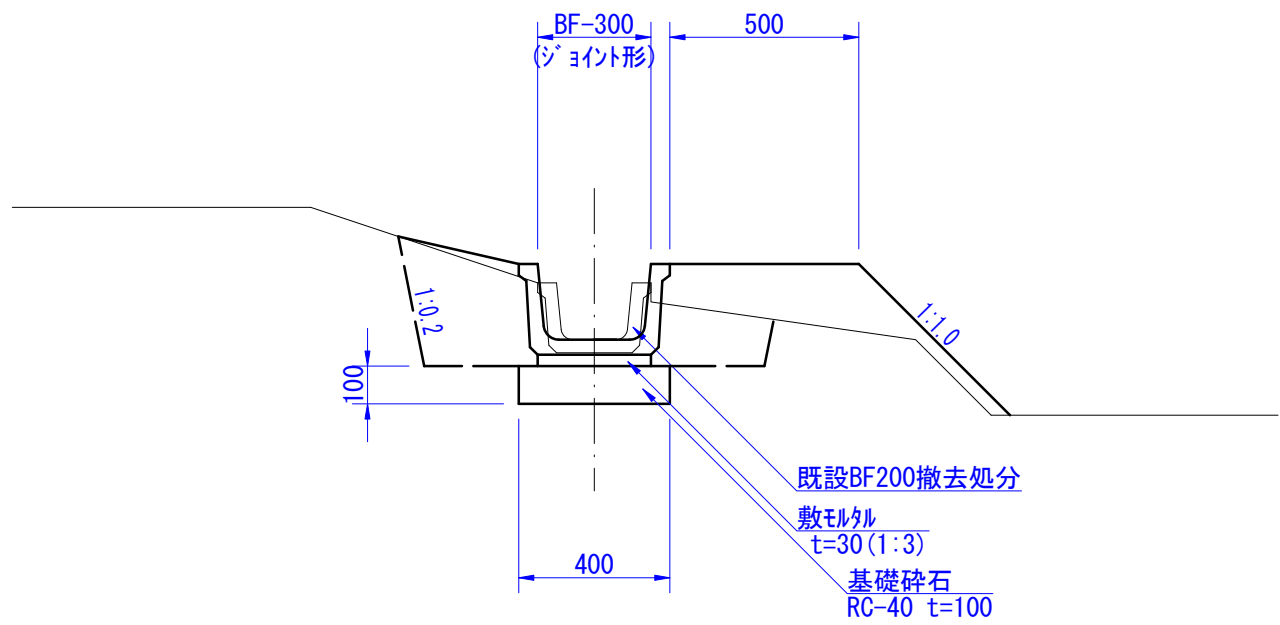


- 凡 例
- 普通排水口布設 排水口L=600mmを設置
 - 1.0 田排水管 VUφ100mm (土中埋め込み配管とする、表示は延長)
 - 1.0+排水口布設 排水用普通排水口布設 田排水管 VUφ100mm (土中埋め込み配管とする、表示は延長)
- ※漏水防止のため排水口を連続施工するのは極力避けること。(例:FK+BF+FKとBFをはさむ)
ただし、排水口の高さを確保できない場合は連続してもよい。
また、場合によってはベンチフリューム1.0m/本によって調整する。
※排水用に普通排水口を設置するのは、田面が水路天端から150mm以内の場合である。

No.0~No.9

標準断面図

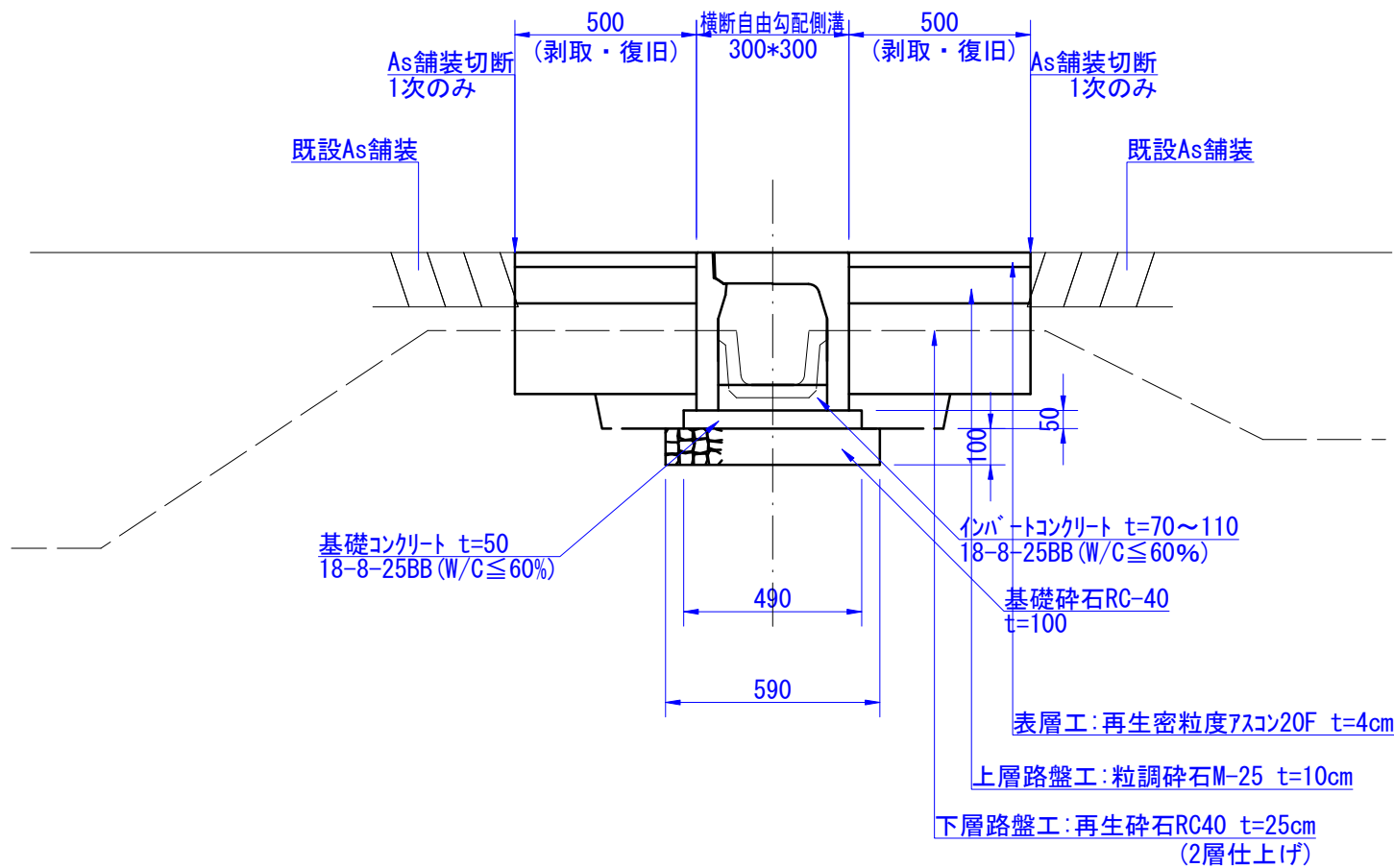
S=1:20



No.9~No.10

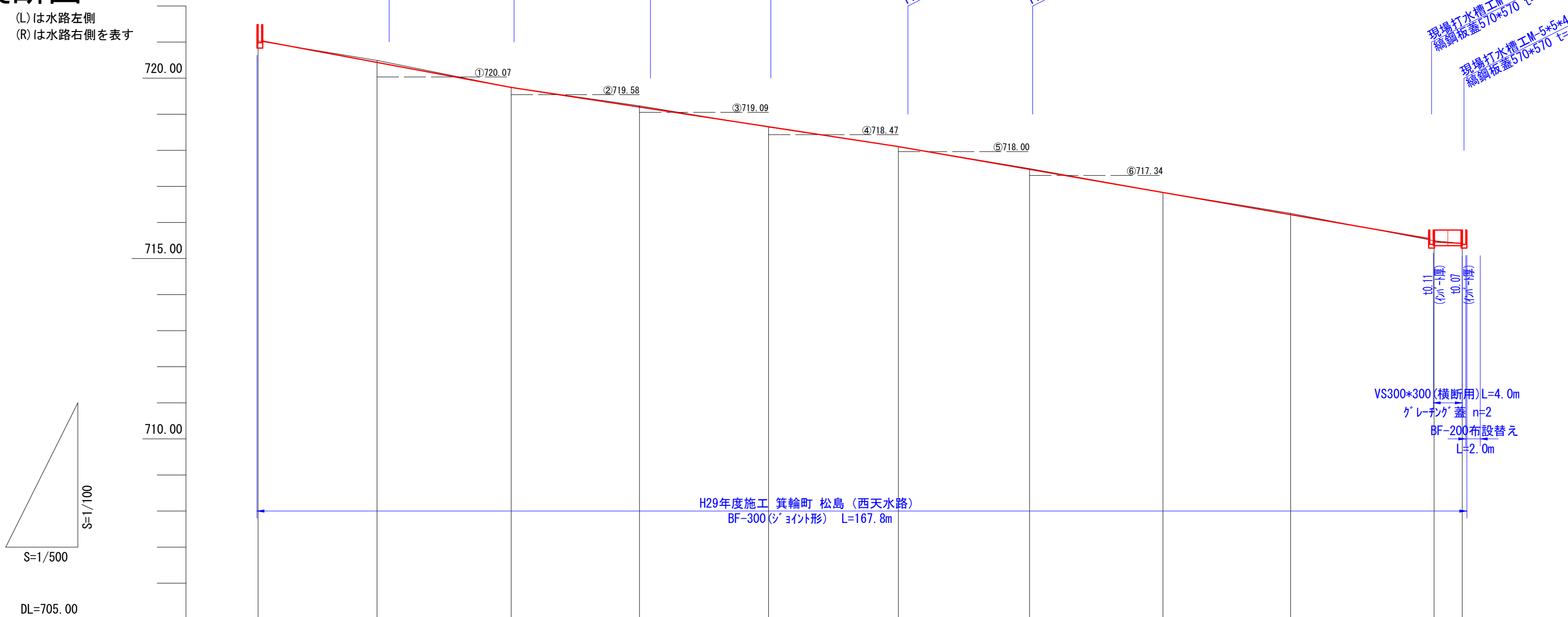
標準断面図

S=1:20



縦断面図

(L)は水路左側
(R)は水路右側を表す

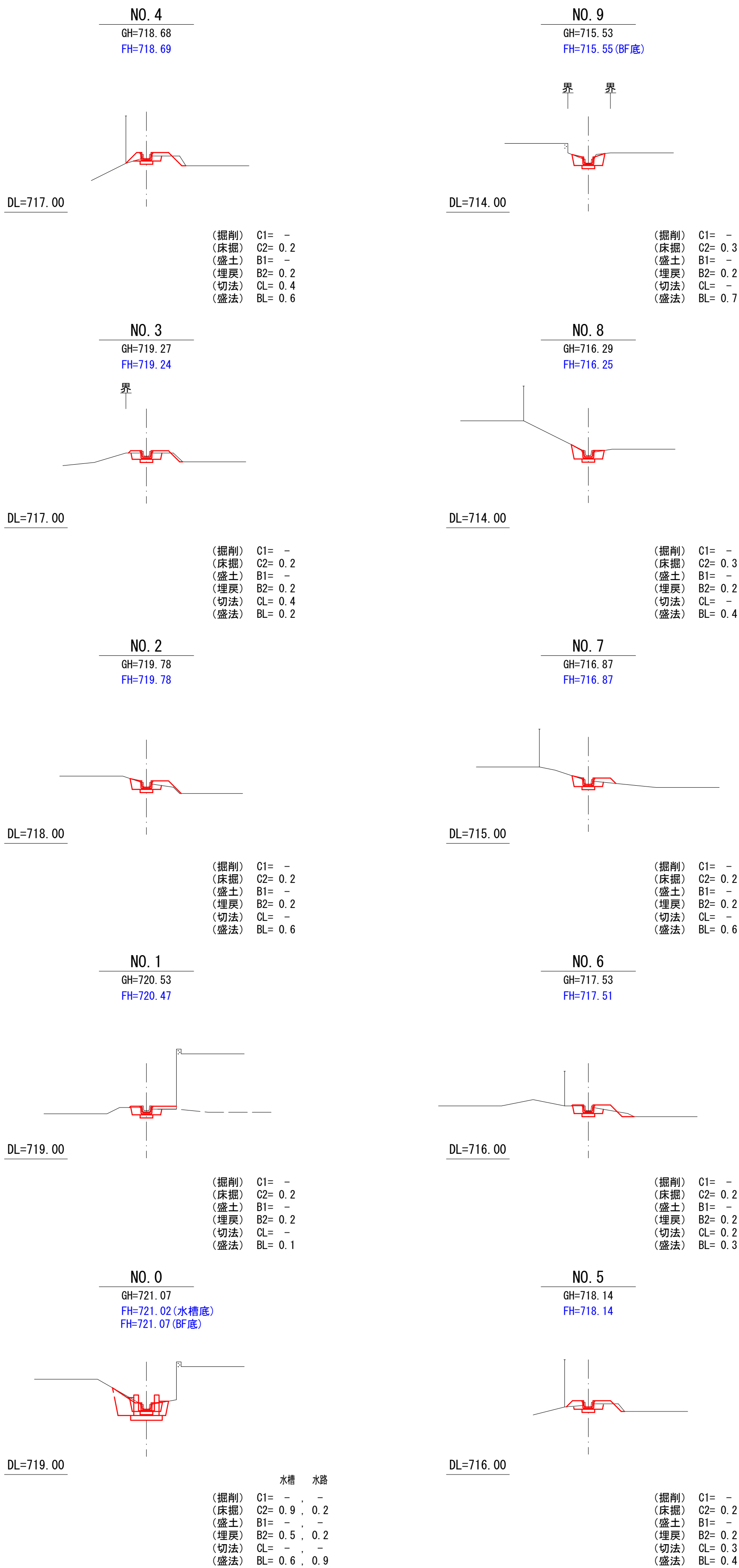


勾 配 図								
盛 土	-		0.01		-		0.02	
切 土	0.05		0.06		0.03		0.02	
計 画 高	721.07		720.53		719.79		715.53	
地 盤 高	721.07		720.53		719.79		715.53	
追 加 距 離	0.00		16.50		35.10		163.10	
点 間 距 離	0.00		16.50		18.60		3.90	
測 点	No. 0		No. 1		No. 2		No. 9	

事 業 名	平成29年度 町単独土地改良工事		
地 区 名	箕輪町 松島(西天水路)		
図面名称	水路改修計画図 1		
縮 尺	図示	図面番号	1 / 2
作成年月日	平成	年	月 日
測 量	長野県土地改良事業団体連合会		
設 計	長野県土地改良事業団体連合会		
発注主体	箕輪町 (産業振興課)		
施 工			

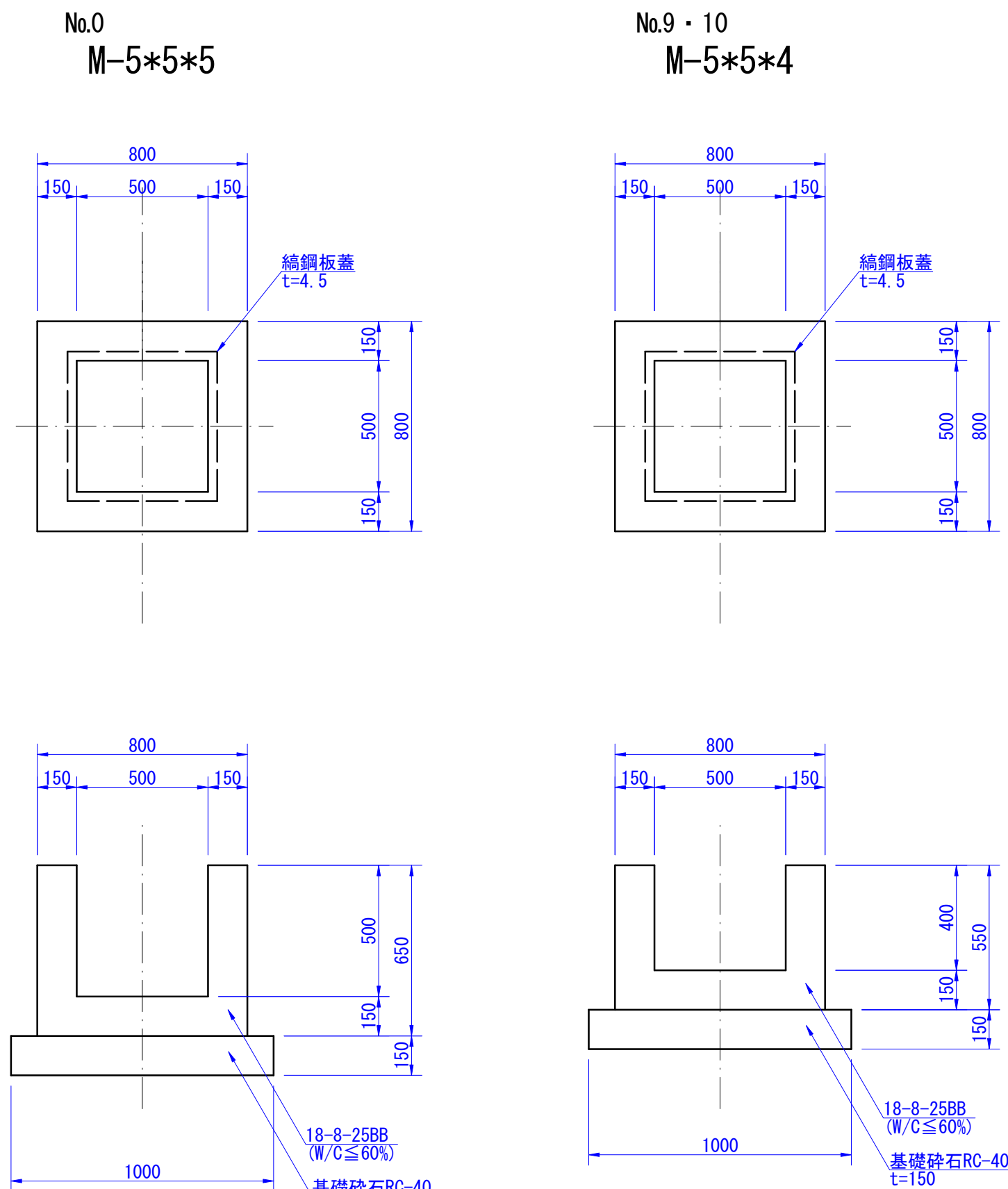
横断図

S=1/100

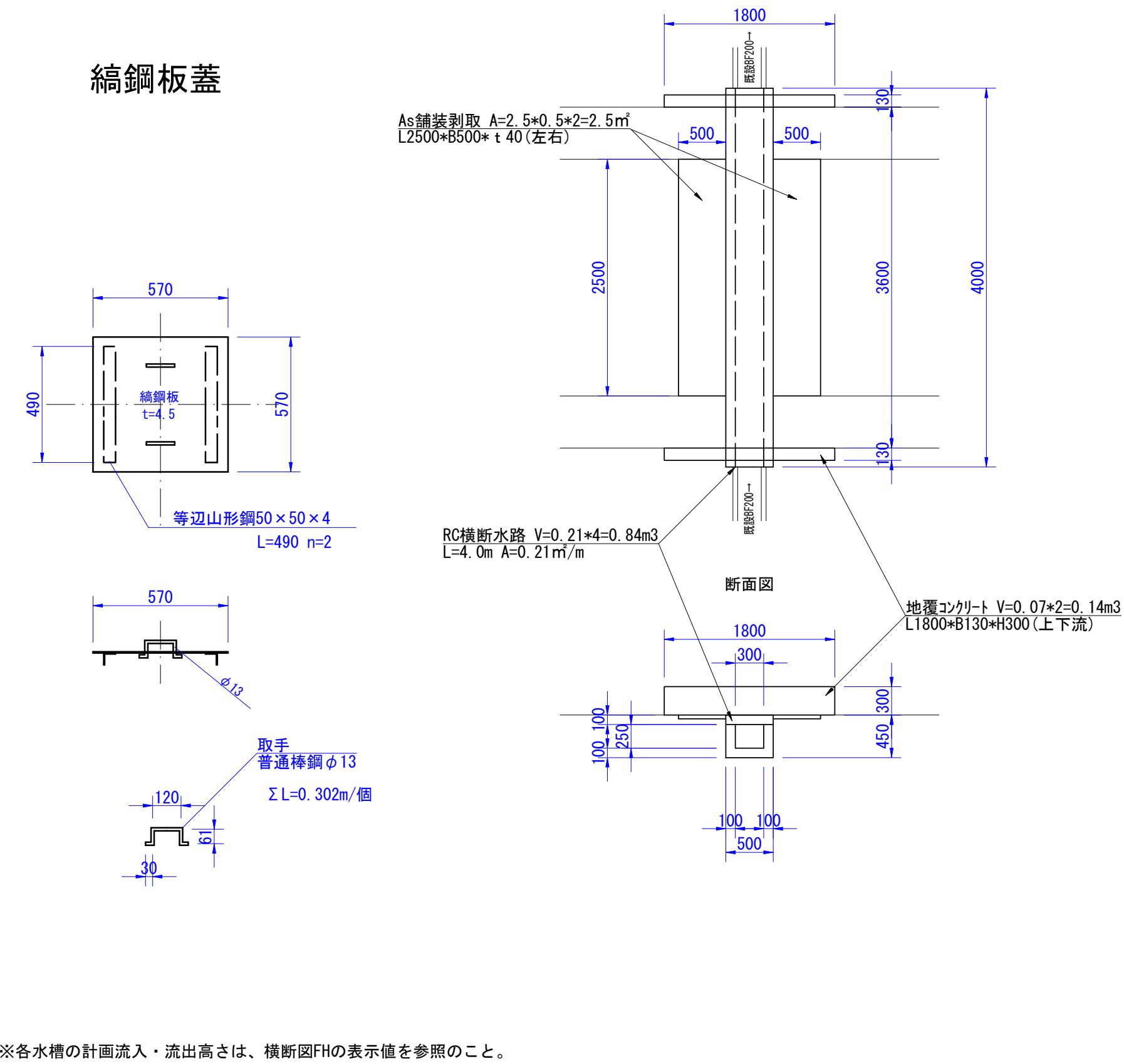


現場打水槽工

S=1:20

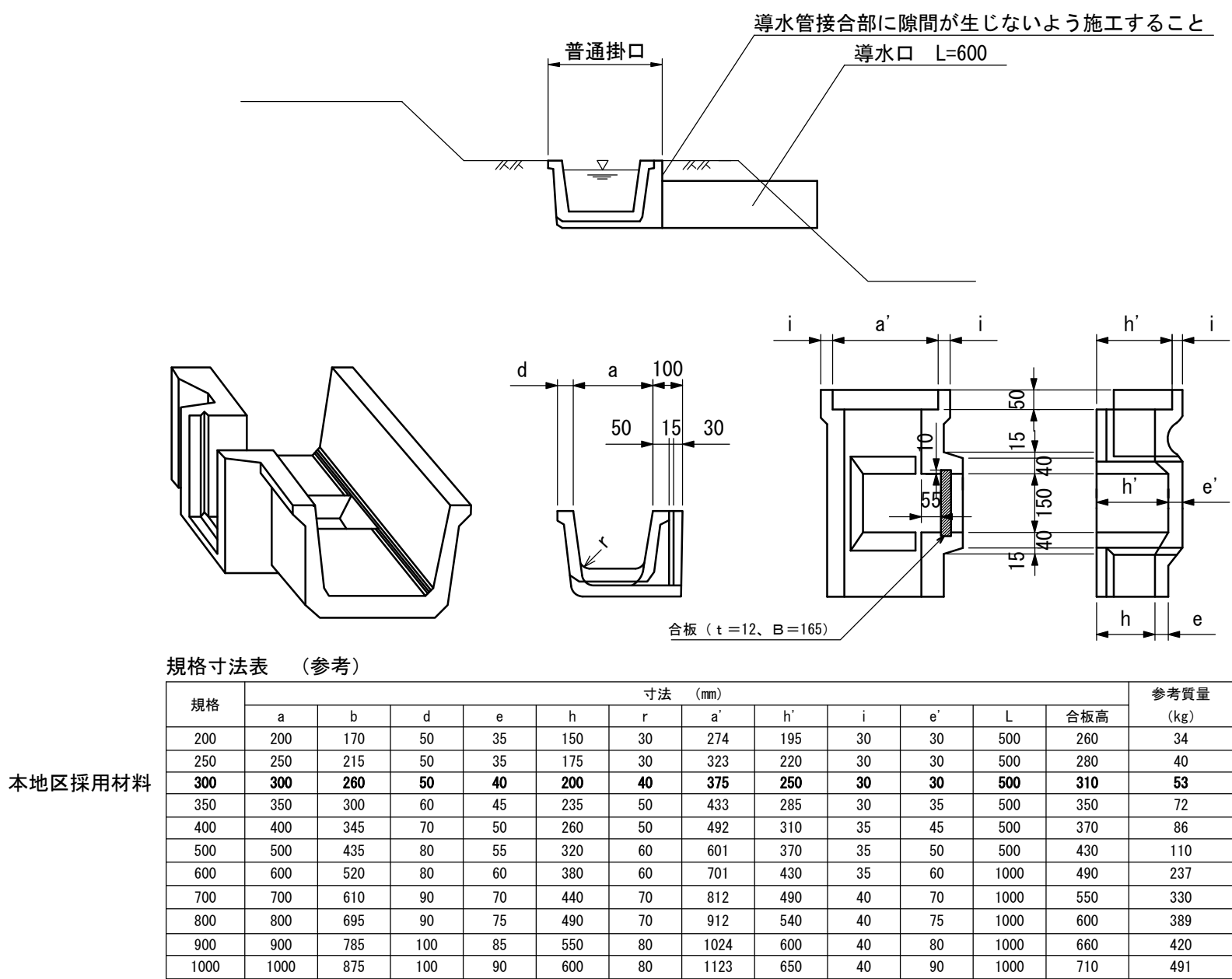


縞鋼板蓋



※各水槽の計画流入・流出高さは、横断図FHの表示値を参照のこと。

普通掛口工



事業名	平成29年度 町単独土地改良工事		
地区名	箕輪町 松島(西天水路)		
図面名称	水路改修計画図 2		
縮尺	図示	図面番号	2 / 2
作成年月日	平成 年 月 日		
測量	長野県土地改良事業団体連合会		
設計	長野県土地改良事業団体連合会		
発注主体	箕輪町(産業振興課)		
施工			